

家畜保健衛生所情報

令和7年10月23日

今シーズン初、北海道の家きん農場にて 高病原性鳥インフルエンザが発生！！

10月22日（水曜日）に北海道の家きん農場において、高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）の疑似患畜が確認されました。

■発生農場の概要

	確認日	所在地	飼養状況
1例目	10月22日	北海道白老町	採卵鶏(約45.9万羽)

■韓国及び国内野鳥における高病原性鳥インフルエンザ発生状況

9月12日に韓国の家きん農場において本病（H5N1亜型）の発生が確認されています。また、環境省による野鳥における本病の監視でも、10月15日に北海道で回収された死亡野鳥（オオタカ）から本病ウイルス（H5N1亜型）が検出されています。

これらを踏まえると、既に我が国の環境中に広く本病ウイルスが侵入しており、全国どこで発生してもおかしくない状況にあり、厳重な警戒が必要です。

引き続き、発生予防、まん延防止対策の徹底をお願いします。（別紙参照）

＜農林水産省 HP 報道発表資料＞



＜環境省 HP＞



毎日、家きんの観察を行い、異状が確認された場合は
ただちに家畜保健衛生所へ通報してください！

大阪府家畜保健衛生所 〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1-59
TEL 072-458-1151 FAX 072-458-1152
